

有田川町ゼロカーボンシティ宣言

有田川町は、町名の由来にもなっている有田川が町の中央を流れ、その豊かな自然の恵みを受けて育った農産物と、人々の暮らしと自然が調和した景観が自慢の町です。

しかし、近年、地球温暖化による気候変動の影響によると思われる気象災害が世界各地で頻発・激甚化し、本町においても台風や線状降水帯による集中豪雨などで土砂崩れや浸水被害が発生するなど、自然環境と住民の暮らしに大きな影響をもたらしています。

今、私たちには、この地域を含めたきれいな地球を、未来の子どもたちにつないでいくため、脱炭素社会の実現に向けた責任ある行動が求められています。

有田川町は、地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギーの活用、省エネルギーやごみの減量などに積極的に取り組み、地域全体で一丸となって2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「有田川町ゼロカーボンシティ」を宣言します。

令和6年6月5日

和歌山県有田川町長

中山正隆